

レクチャー&コンサート
LECTURE AND CONCERT

モダン・ジャズの MODERN 技法と論理 JAZZ

講師 | フィリップ・ストレンジ

聴き手 | 岡田暁生

司会 | 小関 隆

日時 | 2013年6月20日(木) 18:30~20:00

場所 | 京都大学人文研本館:大会議室

TECHNIQUES AND LOGICS

主 催 | 京都大学人文科学研究所
〒606-8501 京都市左京区吉田本町

お問合せ | 京都大学人文科学研究所 総務掛
Tel. 075-753-6902 <http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>
メールアドレス: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

無料・申込み不要・来聴歓迎

モダン・ジャズの技法と論理

MODERN



Phillip Strange DMA (フィリップ・ストレンジ)

フィリップ・ストレンジは、過去35年間、ジャズ・ピアニスト、作曲家、そして大学教授として活躍。共演者にはジョー・ヘンダーソン、ルー・タバキン、デイヴ・ホルランド、ピーター・アースキン、マーク・ジョンソン、グレン・ミラー・オーケストラ等。ダウンビート誌より、“Best Instrumental Jazz Soloist”(2002、2003)、“Best Jazz Original Composition”(2002)、“Best Jazz Instrumental Group”(2001)等、数々の賞を受賞。参加したCDは多数にのぼるが、最新作は2013リリースの『Dreamscapes』、メンバーはピーター・アースキン(ウェザー・リポート、ダイアナ・クラールのドラマー)、デレク・オールズ(ブラッド・メルドーのベーシスト)である。1999年に奨学金給費特別研究員としてマイアミ大学に招かれ、2003年には博士号が与えられた。演奏だけでなくジャズ・ミュージシャン育成にも才能を発揮している。修士号はクラシック・ピアノ演奏、学士号は音楽教育で取得しており、クラシック・ピアノのリサイタルやオーケストラとの共演の経験も数多くある。

ジャズは単なるインスピレーションの音楽ではありません。

靈感の赴くまま指を走らせればアドリブ演奏が流れ出してくるわけではなく、そこには高度の理論とロジックがあります。

どんなハーモニーを、リズムを、音色を使えばジャズになるのか。

今回のアカデミーでは大阪在住の素晴らしいジャズ・ピアニスト、フィリップ・ストレンジさんをお招きし、

ジャズの理論と実践について縦横無尽に語っていただきます。

またプログラム後半はソロでジャズの名曲の数々をお聴きいただきます。

JAZZ

岡田暁生 (おかだ あけお)

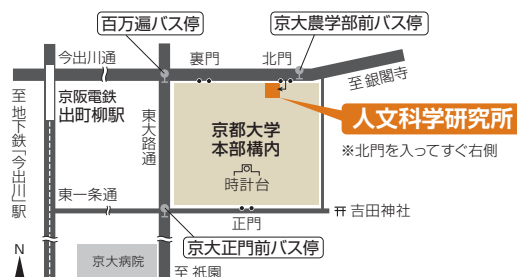
人文研教授

専門／音楽学

著書／『音楽の聴き方』(中公新書、2009、吉田秀和賞)、『ピアニストになりたい』(春秋社、2008、芸術選奨新人賞)、『西洋音楽史』(中公新書、2005)『オペラの運命』(中公新書、2001、サントリー学芸賞)など



司会 | 小関 隆 (こせき たかし)



●市バス 17、203系統「京大農学部前」下車徒歩1分／31、201、206系統「百万遍」下車東へ徒歩5分

●京阪電車「出町柳」下車東へ徒歩15分 京都大学 北門入ってすぐ右

*駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

●夏期公開講座

「都市の生活と文化」

講師 | 高井たかね / 岩城卓二 / 高木博志

日時 | 7月13日(土) 13:00~17:00

場所 | 京大人文研本館 共通1講義室

お問い合わせ | 京都大学人文科学研究所総務掛

Tel.075-753-6902 <http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>

メールアドレス: z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp

次回予告